

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	一周駅伝大会運営事業	担当課・係名	スポーツ健康課 スポーツ推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	21
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	No.9 一周駅伝大会運営事業の見直し	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町民の体力づくりの一環として体育活動の理解と関心を深め、町民の体力向上と健康的な生活の確立を目指し、駅伝の競技力の向上を図る				
対象 (誰を・何を)	町民（中学生以上のチームで構成）				
内容	平成25年度で第60回を迎える大磯一周駅伝大会（大磯運動公園スタート・ゴールとして、町内7区間、22.55km）と、小学生を対象とした第60回記念事業の管理運営を行う				
根拠法令・条例等	スポーツ基本法				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	492	537	636
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	492	537	636
	職員人数 (概算職員数)	人			0.30
	人件費計 (b)	千円			1,838
総事業費 (a)+(b)	千円	492	537	2,474	
事業費内訳 H 25 年度	需用費：288千円 役務費60千円 委託料63千円 使用料及び賃借料：225千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 参加チーム数	人	39	37	40
	②				
活動指標 (活動量)	① スタッフ数 (ボランティア)	人	166	162	170
	② スタッフ数 (職員)	人	47	60	70
成果指標 (達成度等)	① 協賛企業数	社	7	9	10
	② 参加者数	人	273	259	280

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	スポーツ基本法において、市町村は広く住民が自主的かつ積極的に参加できるようなスポーツ行事を実施するよう努めなければならないと規定されている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町が主催することにより円滑な運営ができていますが、事業委託を含めた役割分担を行い、町の人件費などの経費節減を図る検討が必要。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	参加チーム数も多く、年始の恒例行事として定着したイベントで町民に親しまれており、町民の体育活動の理解と関心を深めている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	最小限の予算と、ボランティアスタッフを活用しているため、おおむね効率的であるが、参加費等の受益者負担を検討する必要がある。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	イベントの開催には、町内で協賛を募って運営している。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 町主催により円滑に実施されているが、大会スタッフの確保に理解と協力を得ながら、参加費等の受益者負担を検討する必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
運営委員会で、スタッフの負担軽減、スタッフ数の確保や、参加チームからの受益者負担について検討する。
② 平成26年度に着手する事項
町民へボランティアスタッフの募集を行う。
③ その他（課題、調整事項等）
大会運営の事業委託を検討する。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

大磯一周駅伝へのボランティアの募集、協賛企業の募集、受益者負担など運営方法の見直し、及び、小学生駅伝の開催方法等を検討する。また、民間企業（団体）との連携や事業主体の見直しの検討をする。
